

ヤモリ取付けマニュアル

(クイック・本体編 写真付き)



株式会社リンテック21



目次

Step1

メモリの設置概要と完成写真

Step2

使用中電気器具の電源チェック

Step3

説明書通りに設置する方法

設置作業(ヤモリの設置概要と完成写真)

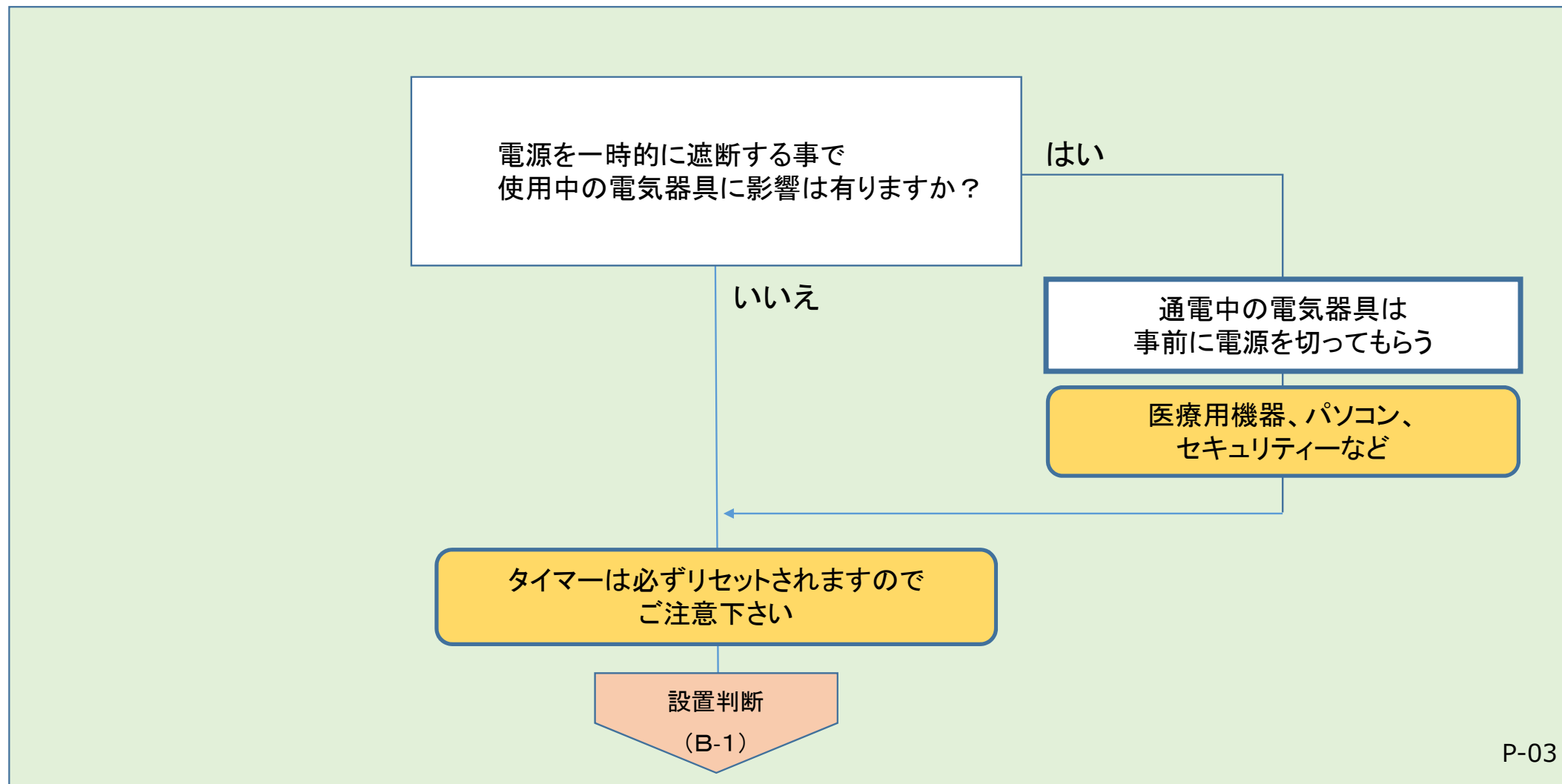
◇ヤモリの基本的な設置方法(概要)

1. ブレーカーの上下どちらかスペースが有る側に設置する。
2. 前後左右、出来るだけ垂直に設置する。(目視確認でOK)
3. テープ接着面を、ウェットティッシュ、アルコールティッシュで綺麗にし(特に油は接着性能を弱める)、充分乾燥(綺麗なタオルで拭き取っても良い)した後にヤモリを貼り付ける。



Step2

事前準備(使用中電気器具の電源チェック)



設置作業(説明書通りに設置する方法)

取り付け方法

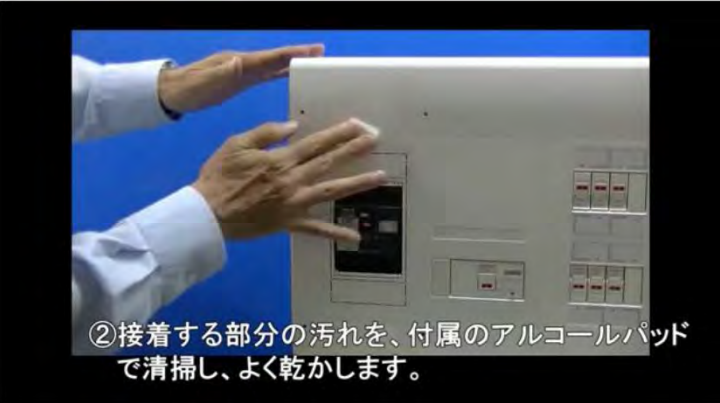


主幹ブレーカーと漏電ブレーカーが有る場合、

- ・漏電ブレーカーの上下どちらかにスペースが有る場合は漏電ブレーカーとする。
- ・漏電ブレーカーにはスペースは無く、主幹ブレーカーの上下どちらかにスペースが有る場合は主幹ブレーカーとする。

① 接着する位置を確認

ブレーカーの上下どちらかにスペースが有る場合、例えば上側(写真は上側)の場合、接着する位置を確認する。



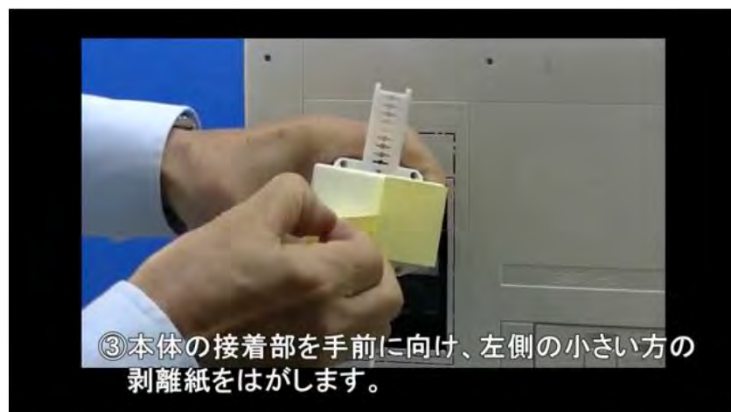
② 貼り付ける場所の清掃

接着する位置が決まったら、乾いた布でふいて、ホコリを取り除きます。付属のアルコールパッドを使い接着部分をきれいにします。
※アルコールが乾くまでは貼り付けしないでください。

布で軽く拭く アルコールパッドで仕上げ

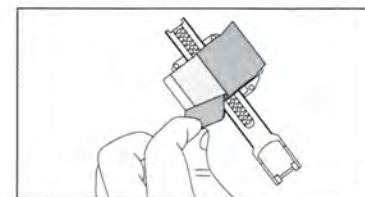
設置作業(説明書通りに設置する方法)

取り付け方法



③ 剥離紙をはがす

本体の接着部を手前に向け、図のように左側の小さい方の剥離紙をはがします。



④ 垂直に持つ

左手でヤモリを持ち、バンドがブレーカーレバーに対してほぼ垂直になるように持ちます。

設置作業(説明書通りに設置する方法)

取り付け方法



⑤ 仮固定

バンドを目安にし、目で見てほぼ垂直になるように手で持ちます。バンドのブリッジをブレーカーのレバーに軽く押しあてて本体を分電盤に軽く押しつけます。

※突出型の場合、埋込型の場合の取り付け方は、「取り付け例」をご参照ください。

チェックポイント

- バンドはほぼ垂直ですか？
- レバー突出型の場合、バンドのブリッジがレバーにあたっていますか？
- レバー埋込型の場合、本体が台座の最下段のスリットに入っていますか？
- バンドの突起がくぼみに入って、レバーにあたっていますか？
- チェックの結果修正が必要な場合、仮固定をはがしてやり直してください。

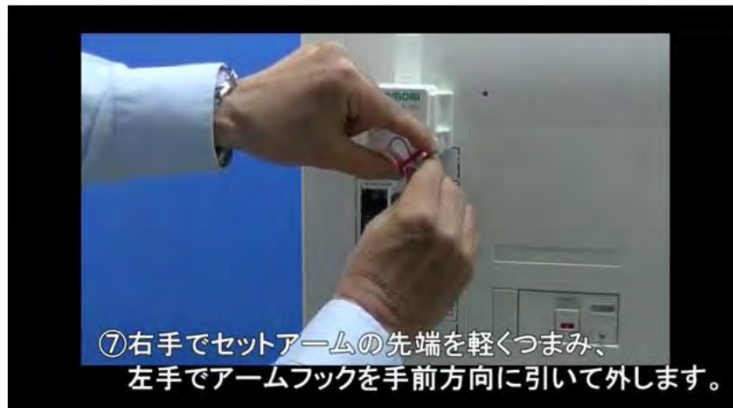
⑥ 本固定

外に出ている剥離紙を外側へ引きながらはがします。本体の中央部を5回ほど強く分電盤の方向に押しつけてください。

▶

設置作業(説明書通りに設置する方法)

取り付け方法



⑦ アームフックを外す

右手でセットアームの先端をつまみ、
左手で赤いアームフックを
手前方向に引いて外す。

⑧ セットアームのセット

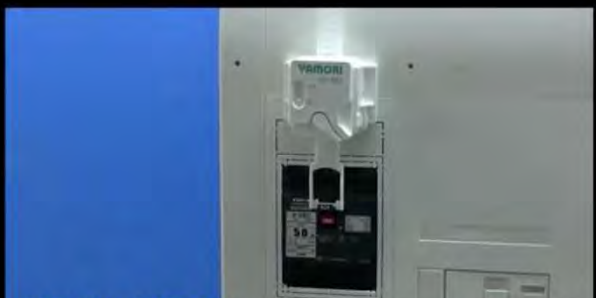
右手でセットアームをつまんだまま
さらに強くつまんでセットする。

設置作業(説明書通りに設置する方法)

取り付け方法



⑨セットアームのセットとブレーカーレバーのONを確認し、テストスイッチを押します。



⑩動作に問題がなければセットアームを反時計方向に回し、ブレーカーレバーをONにして完了です。

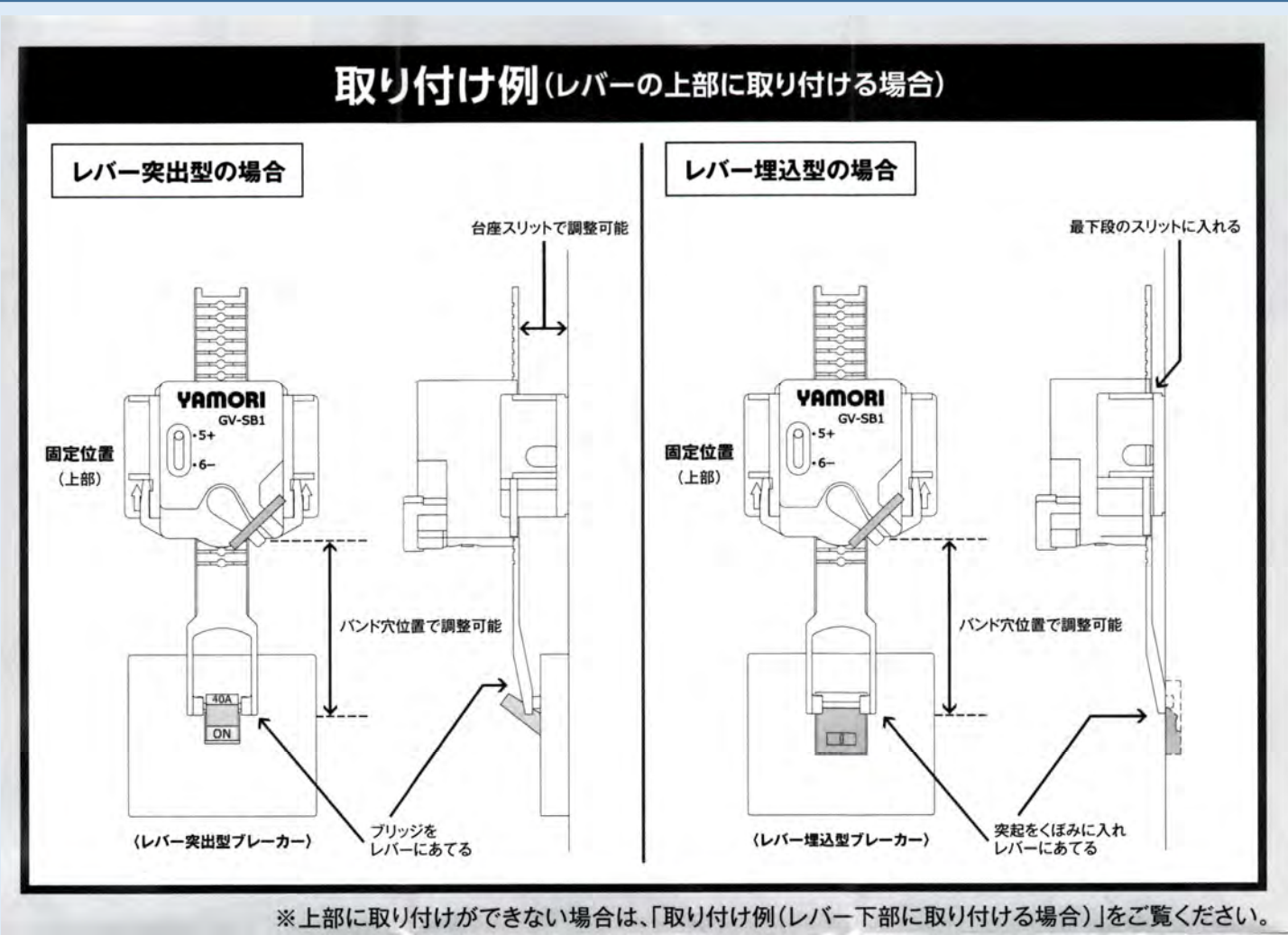
⑨ テストスイッチを使って動作テスト

セットアームをセットした状態で
ブレーカーレバーをONにし、
テストスイッチを押してみる。
結果、ヤモリが作動して
ブレーカーレバーがOFFになる。

⑩ セットアームのセット

⑨のテストで動作の問題がなければ
セットアームを反時計方向に回して
セットし、ブレーカーレバーをONにして、
セットを完了する。

設置作業(説明書通りに設置する方法)

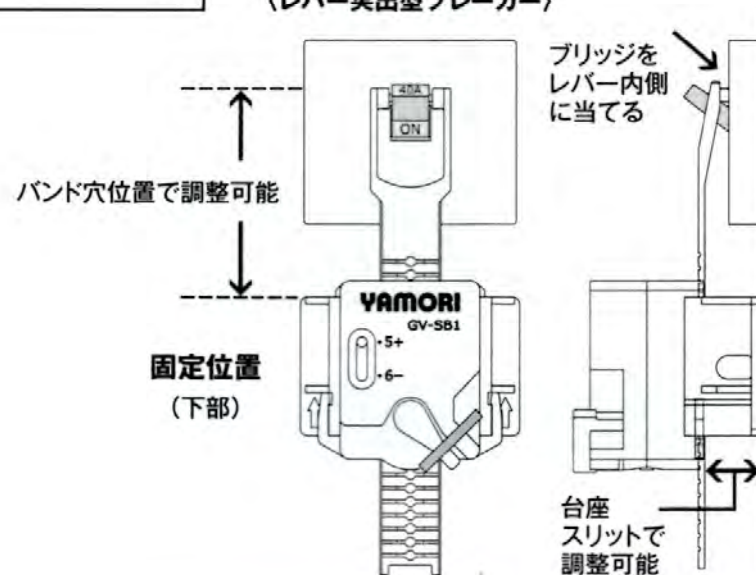


設置作業(説明書通りに設置する方法)

取り付け例(レバー下部に取り付ける場合)

レバー突出型の場合

〈レバー突出型ブレーカー〉

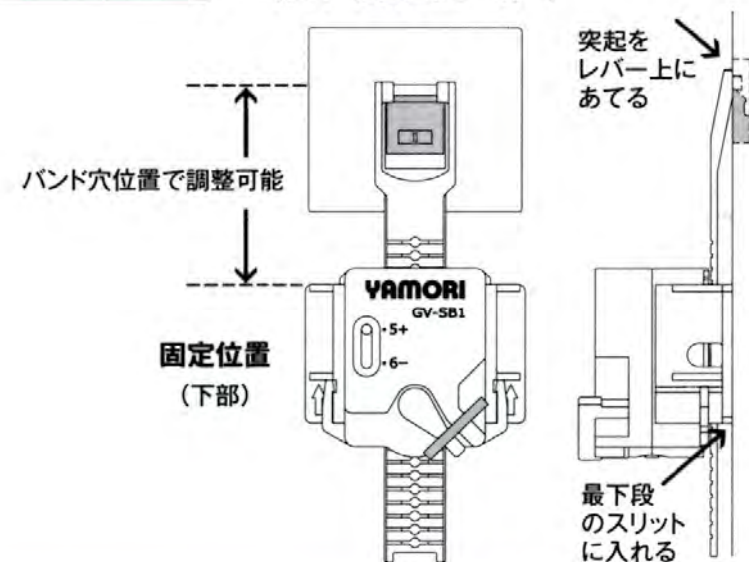


バンドの輪が上にくるように付け替えます。

※取り付けの方法は①以降をご参照ください。

レバー埋込型の場合

〈レバー埋込型ブレーカー〉



設置作業(説明書通りに設置する方法)

調整方法

バンド穴位置と台座スリットの調整

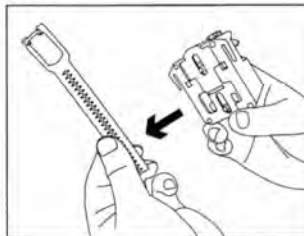
●バンドの付け替え

台座から本体を外し、バンドをブレーカーレバーからの固定位置に合わせて付け替えます。(図1を参照)
バンドがじゃまなときは、はさみでカットします。

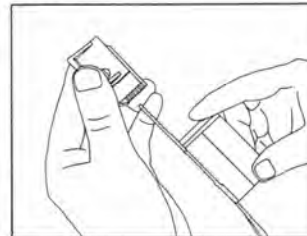
●台座スリットの入替え

台座から本体を外し、分電盤とバンドがほぼ平行になるようにスリットに入れ替えます。レバー埋込型に取り付ける場合は最下段のスリットに入れます。本体をスリットに入れるときはカチッと音がするまで押し込みます。(図2を参照)

(図1)

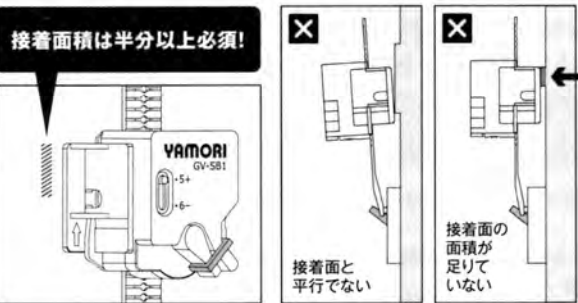


(図2)



取り付け時の注意

接着場所は曲面を避け、台座の半分以上が接着できる場所を選んでください。



レバーの周囲に土手があるブレーカーの場合は以下にご注意ください。

